

eco-アカデミア

北海道では、地域の住民団体などが主催する環境学習講座に、環境に関する各分野で活躍する専門家の方をトレーナー（講師）として派遣する「北海道地域環境学習講座 eco-アカデミア」を実施しています。

※トレーナーへの旅費と謝金を北海道で負担します。



講演



野外学習



学校での授業

■ 実施方法等について

Q. 講座の種類・内容は？

- ・裏面の「令和8年度トレーナー・開設講座一覧」をご覧ください。

Q. 利用申請できる団体は？

- ・道内の住民団体（町内会、自治会、PTA、こともエコクラブ等）や、学校・幼稚園などの教育機関が対象となります。
- ※ これ以外の団体でも開催可能な場合がありますので、お問い合わせください。

Q. 開催要件は？

- ・概ね参加者40名以上、公開により1講座につき2時間以上開催することが条件です。
- ※ 学校・幼稚園等が開催する場合は、上記条件は適用されません。
- ※ 開催目的が営利活動や宗教活動、政治活動など本事業の目的に適合しないものは対象外です。

Q. トレーナー派遣に向けた手続きは？

- ① 令和8年度「eco-アカデミア」の講座内容（裏面）から、希望する講座を選択します。
- ② 開催の1ヶ月前までに、以下の書類を下記申請先にメール又は郵送で提出してください。事前相談もお受けいたします。
 - ・申請書
 - ・トレーナーの派遣を希望する行事の企画書
 - ・開催要領
 - ・主催団体の定款・会則、役員名簿
 - ・その他参考資料
- ③ 申請書等の受理後、適当と認められる場合は、トレーナーと調整し、主催団体にお知らせします。
- ④ 講座内容等当日の流れについてはトレーナーと直接打合せをお願いします。

■ お問い合わせ・申請先

北海道環境生活部環境保全局環境政策課
 （〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目）

【TEL】 011-204-5187（直通）

【FAX】 011-232-1301

【Mail】 kansei.kankyuu1@pref.hokkaido.lg.jp

令和8年度トレーナー・開設講座一覧

(五十音順・敬称略)

トレーナー名	トレーナーの所属等	講座名
池田 誠	一般社団法人サラダボウル代表理事	SDGsとまちづくり（地球の食卓、ワークキャンプ、環境保全、防災）
石塚 祐江	NPO法人環境り・ふれんず代表理事	① 元気なうちにお片付け ② 海ごみはどこからきたの？ ③ 「ごみ」と私たちの暮らしを考える！
小川 巖	エコ・ネットワーク代表	野生動物及びフットパス
木村 マサ子	北海道アウトドアガイド	自然体験のすすめ（企画～実践へ 安全対策） 函館郷土料理体験（イカ飯）
佐藤 喜和	酪農学園大学農食環境学群教授	① 変化する人とヒグマの関係と今後 ② ヒグマによる事故にあわないために
高木 晴光	NPO法人くろす野外計画社理事長	地域の宝をいかした地域教育のすすめ
高橋 未佳	釧路短期大学 生活科学科 専任講師	エゾシカ伝道師Presents もっと知ってねエゾシカのこと
中村 恵子	環境カウンセラー	① 安全保障と環境政策 ② 私達の実践で創ろう！！持続可能社会-SDGsを意識した環境に配慮したくらし方-
富士田 裕子	北海道大学名誉教授	北海道の野生植物と環境
フルスト・ビルギット・ピアンカ	NPO法人八剣山エコケータリング 代表	① ドイツのSDGsへの取組。前向きで楽しいエコライフスタイル ② ドイツの環境教育とSDGsに関わる体験
溝渕 清彦	(公財)北海道環境財団／環境省北海道環境パートナーシップオフィス	協働取組とSDGs／ウェルビーイング
山本 草	NPO法人当別エコロジカルコミュニティー	北海道の豊かな森林を子どもたちと考える
山本 幹彦	NPO法人当別エコロジカルコミュニティー代表	① 校庭を使った算数や英語の授業の方法と効果 ② 環境を自分ごととして捉える授業の方法 ③ インタープリテーションの手法を学ぶ

※ 講座の詳細については、道のホームページからご確認ください。

(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ksk/academia/>)

※ 実際の実施内容については、必要に応じてトレーナーと協議しながら調整します。

道ホームページ

